

陸自 76

B20
U57
i57

幹部候補生学校57期HCDを終えて

76期 山形克己

第57期幹部候補生（76期幹候B、U、i）は、平成28年4月16、17日の両日、幹部候補生学校において、ホームカミングデー（HCD）を行いました。

幹候校HCDは、卒業40年の節目の年に、同期生会が主催する学校訪問を幹候校が支援するという形で10年ほど前から

行われています。丁度、久留米ツツジが美しい時期でもあります。

我々が入校した昭和51年は、旧ソ連の最新鋭戦闘機MiG25が函館空港に緊急着陸した年でもあります。陸上巨衛隊は、北の脅威に対する備えを更に強化し、北方機動訓練、夏季に最大限の力を発揮する訓練などが推進されました。昨今の南西方面対処と比べてみると、時代の変遷を感じます。

HCD準備は、実施約1年半前から始まりました。その間、実行委員長である君塚前陸幕長の急逝など予期せぬ事態もありました。更に当日を迎えようとしていた4月14日、震度7の熊本地震が発生しました。特に、16日深夜の本震により、



日本赤十字社への義援金贈呈

熊本はじめ九州地区の同期の参加が不能になりましたが、100名に近い同期（夫人を含む）の参加により、諸行事がほぼ予定通り行われました。想定外の出来事の中で迎えたHCDが整齊と実施できたのも、大庭学校長はじめ幹候校職員のご支援の賜物と感謝申し上げます。

なお、HCDにあたり、故君塚君はじめ同期最後の現職者が一丸となつて立ち向かった東日本大震災被災地への義援金の寄付が元より決定されていましたが、更に今回の熊本地震に対する義援金も当日参加者の全会一致で賛同されたことを付言します。